



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日

上場会社名 株式会社キョウデン 上場取引所 東  
コード番号 6881 URL <https://www.kyoden.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永沼 弘  
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 市原 敏明 TEL 0265-79-0012  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	16,131	3.1	1,925	0.4	1,068	△15.0	1,080	△17.7	709	△19.0
2023年3月期第1四半期	15,641	16.3	1,916	8.2	1,256	△3.2	1,312	△3.3	875	△8.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 903百万円 (△27.3%) 2023年3月期第1四半期 1,242百万円 (8.0%)

(※) EBITDA=営業利益+減価償却費

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	14.27	-
2023年3月期第1四半期	17.62	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	69,427	26,497	38.0
2023年3月期	68,061	26,596	38.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 26,374百万円 2023年3月期 26,471百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	20.00	20.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	7.9	4,300	1.7	4,200	4.0	2,900	△0.0	58.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名） 、 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	52,279,051株	2023年3月期	52,279,051株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,592,955株	2023年3月期	2,592,955株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	49,686,096株	2023年3月期1Q	49,686,156株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境概要は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され、経済活動が正常化に向かう動きに伴い、雇用環境の改善や個人消費の拡大など、景気は緩やかな回復基調となりました。一方、長期化するウクライナ情勢に伴う資源やエネルギー価格の高騰、世界各国の金融引き締めによる経済成長の鈍化が懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような環境のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比3.1%増の16,131百万円、EBITDAは前年同期比0.4%増の1,925百万円、営業利益は前年同期比15.0%減の1,068百万円、経常利益は前年同期比17.7%減の1,080百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比19.0%減の709百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (電子事業)

電子事業全般に関しましては、アプリケーションごとに売上に濃淡が見られましたが、全体としては前年同期を若干上回る結果となりました。

国内電子事業につきましては、一部で顧客の在庫調整の動きが見られ受注が低迷したものの、EMS事業、アミューズメント事業等が引き続き堅調に推移し、売上高は前年同期を若干上回りました。主要アプリケーションの前年比は「車載機器：6%増」「産業機器（半導体製造装置／産業用ロボット／測定器）：0.4%減」、「インフラ関連（セキュリティ関連／監視カメラ等）：15%増」「通信・IoT関連機器：10%減」「アミューズメント機器：77%増」となっております。

海外電子事業につきましては、車載関連分野で半導体や部品不足による生産調整の影響が続き受注等が低迷したことにより、売上高は前年同期を下回る結果となりました。

また、不安定な世界情勢の長期化に伴い原材料やエネルギー価格の上昇が継続しており、収益を下押しする要因となっております。

このような環境のもと、電子事業全体の売上高は前年同期比4.8%増の12,843百万円、EBITDAは前年同期比1.6%増の1,635百万円、セグメント利益に関しましては、設備投資により償却費が191百万円増加し前年同期比16.6%減の834百万円となりました。

今後の見通しに関しましては、国内電子事業においては、一部で顧客の在庫調整の動きが見られ受注が低迷しておりますが、下半期にかけて需要が回復していく見込みであり、設備増強による内製化・生産効率化によって外注費等の原価低減も見込まれます。海外電子事業においては、顧客の在庫調整による低迷から一部回復し、車載関連を中心に緩やかに受注が回復していく見込みです。

#### (工業材料事業)

工業材料事業につきましては、海外経済の減速を背景とした輸出の伸び悩みを受けて国内製造業の成長が鈍化したこと、また、資材高騰と労働力不足の影響と思われる公共事業・建設関連需要の減速等により全般に販売は低調でした。利益面では、原材料や電気料金を含めたエネルギー価格が高騰しており収益を下押しする状況が続いております。その結果、売上高は前年同期比3.0%減の3,287百万円、EBITDAは前年同期比5.6%減の289百万円、セグメント利益は前年同期比8.5%減の233百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は69,427百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,366百万円増加しました。主な増減は、現金及び預金の減少250百万円、売上債権の減少1,055百万円、棚卸資産の増加1,243百万円及び有形固定資産の増加1,615百万円であります。

負債の残高は42,929百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,464百万円増加しました。主な増減は、仕入債務の増加445百万円、未払法人税等の減少379百万円、賞与引当金の減少442百万円及び借入金の増加1,719百万円であります。

純資産の残高は26,497百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円減少しました。主な増減は、利益剰余金の減少284百万円及び為替換算調整勘定の増加164百万円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2024年3月期の期末配当予想につきましては、本日公表しました「2024年3月期の期末配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,895	7,645
受取手形、売掛金及び契約資産	17,059	16,008
電子記録債権	3,539	3,536
商品及び製品	4,158	4,611
仕掛品	3,881	4,285
原材料及び貯蔵品	5,342	5,727
その他	1,001	1,002
貸倒引当金	△143	△153
流動資産合計	42,734	42,663
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,143	4,158
その他（純額）	18,818	20,419
有形固定資産合計	22,962	24,577
無形固定資産		
	264	293
投資その他の資産		
その他	2,260	2,060
貸倒引当金	△160	△167
投資その他の資産合計	2,099	1,893
固定資産合計	25,326	26,763
資産合計	68,061	69,427

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,371	8,600
電子記録債務	1,651	1,867
短期借入金	12,700	14,588
1年内償還予定の社債	60	60
1年内返済予定の長期借入金	1,850	1,943
未払法人税等	566	186
賞与引当金	610	168
その他	4,975	5,161
流動負債合計	30,784	32,576
固定負債		
長期借入金	7,215	6,953
役員退職慰労引当金	6	6
退職給付に係る負債	2,885	2,873
その他	572	519
固定負債合計	10,679	10,352
負債合計	41,464	42,929
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,358	4,358
資本剰余金	4,174	4,174
利益剰余金	18,689	18,405
自己株式	△491	△491
株主資本合計	26,730	26,446
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48	59
為替換算調整勘定	△308	△144
退職給付に係る調整累計額	1	13
その他の包括利益累計額合計	△259	△71
非支配株主持分	124	122
純資産合計	26,596	26,497
負債純資産合計	68,061	69,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年6月30日)
売上高	15,641	16,131
売上原価	12,789	13,483
売上総利益	2,852	2,648
販売費及び一般管理費	1,596	1,579
営業利益	1,256	1,068
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
受取賃貸料	3	3
為替差益	32	20
補助金収入	—	39
その他	50	35
営業外収益合計	87	99
営業外費用		
支払利息	16	22
固定資産除却損	0	21
その他	14	43
営業外費用合計	31	87
経常利益	1,312	1,080
税金等調整前四半期純利益	1,312	1,080
法人税、住民税及び事業税	239	147
法人税等調整額	191	217
法人税等合計	431	364
四半期純利益	880	715
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	875	709

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	880	715
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20	11
為替換算調整勘定	371	164
退職給付に係る調整額	10	11
その他の包括利益合計	361	187
四半期包括利益	1,242	903
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,237	897
非支配株主に係る四半期包括利益	5	6



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子事業	工業材料 事業			
売上高					
顧客との契約から生じる収益	12,252	3,389	15,641	—	15,641
外部顧客への売上高	12,252	3,389	15,641	—	15,641
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,252	3,389	15,641	—	15,641
セグメント利益	1,001	254	1,256	—	1,256

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子事業	工業材料 事業			
売上高					
顧客との契約から生じる収益	12,843	3,287	16,131	—	16,131
外部顧客への売上高	12,843	3,287	16,131	—	16,131
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,843	3,287	16,131	—	16,131
セグメント利益	834	233	1,068	—	1,068

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。